岡　地　区

カ　ル　テ

データについて

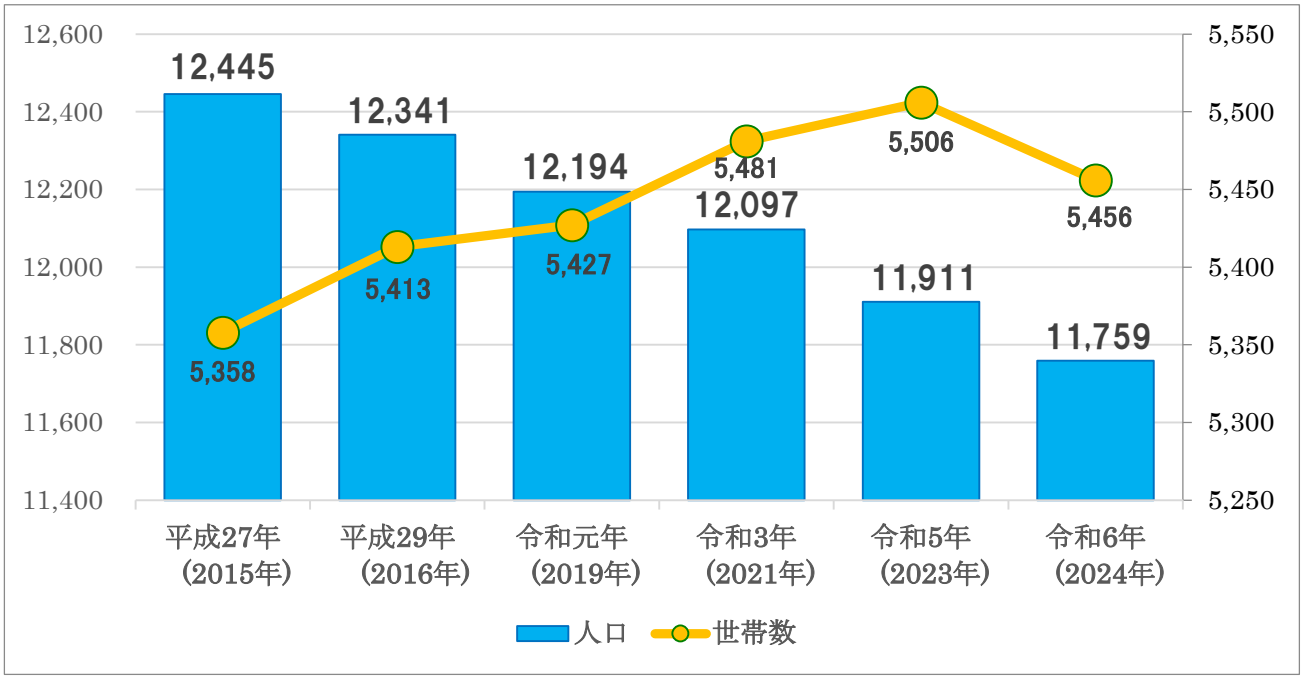
・カルテは住民基本台帳と自治会加入統計を利用しています。

・住民基本台帳は各年の 3 月 31 日の数値、自治会加入数は各年の 4 月 1 日の数値です。

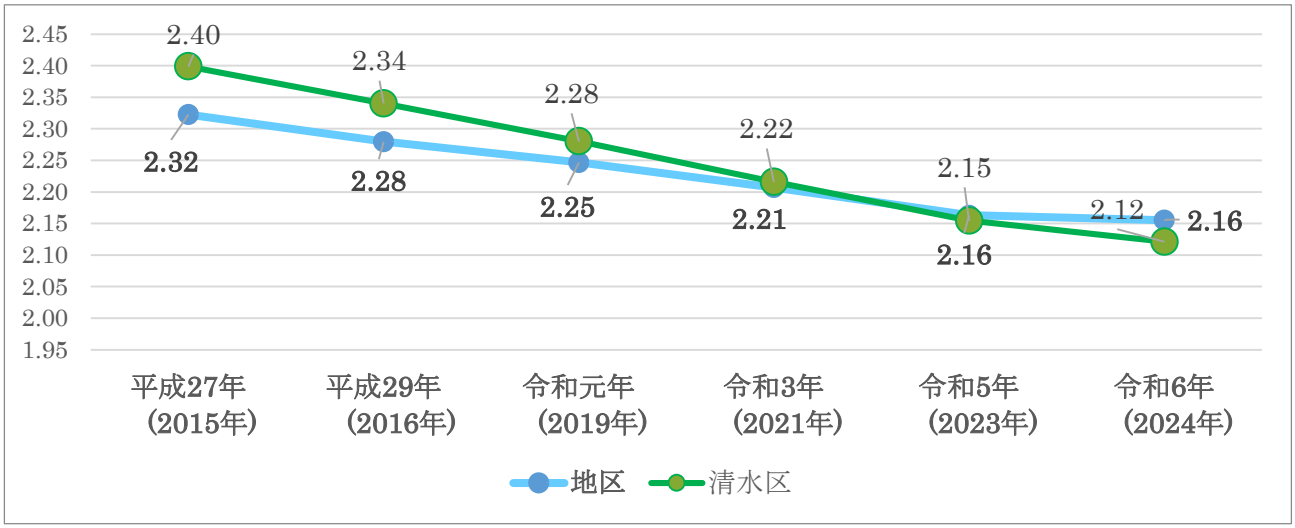
・町名は住民基本台帳を採用しているので、自治会名と一部異なる場合があります。

岡地区の人口特性　令和６年３月　11，759 人　5，456 世帯　2.16 人/世帯

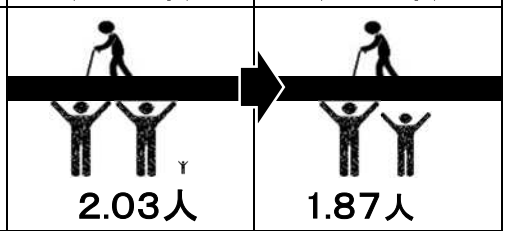
●人口・世帯数の推移



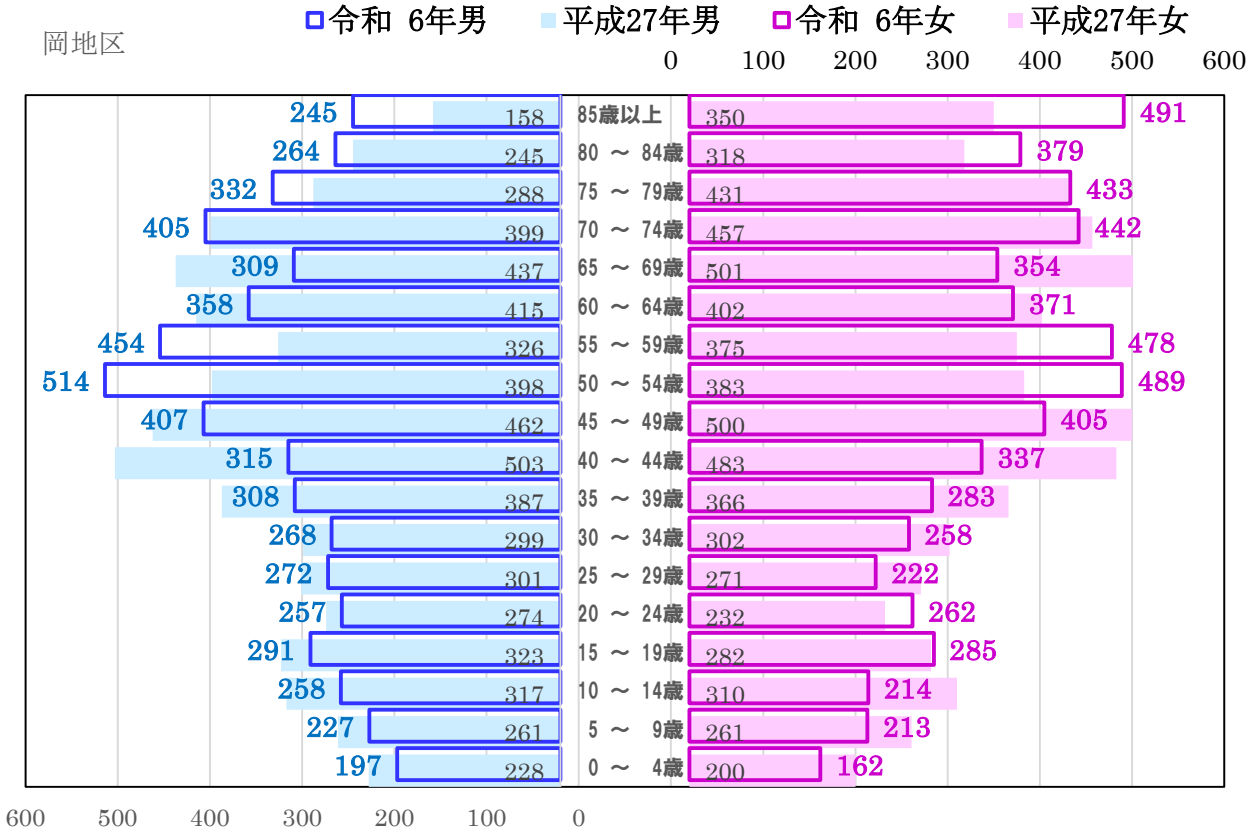
●一世帯当たりの人口推移



●65 歳以上の高齢者を支える生産年齢層（15-64 歳）

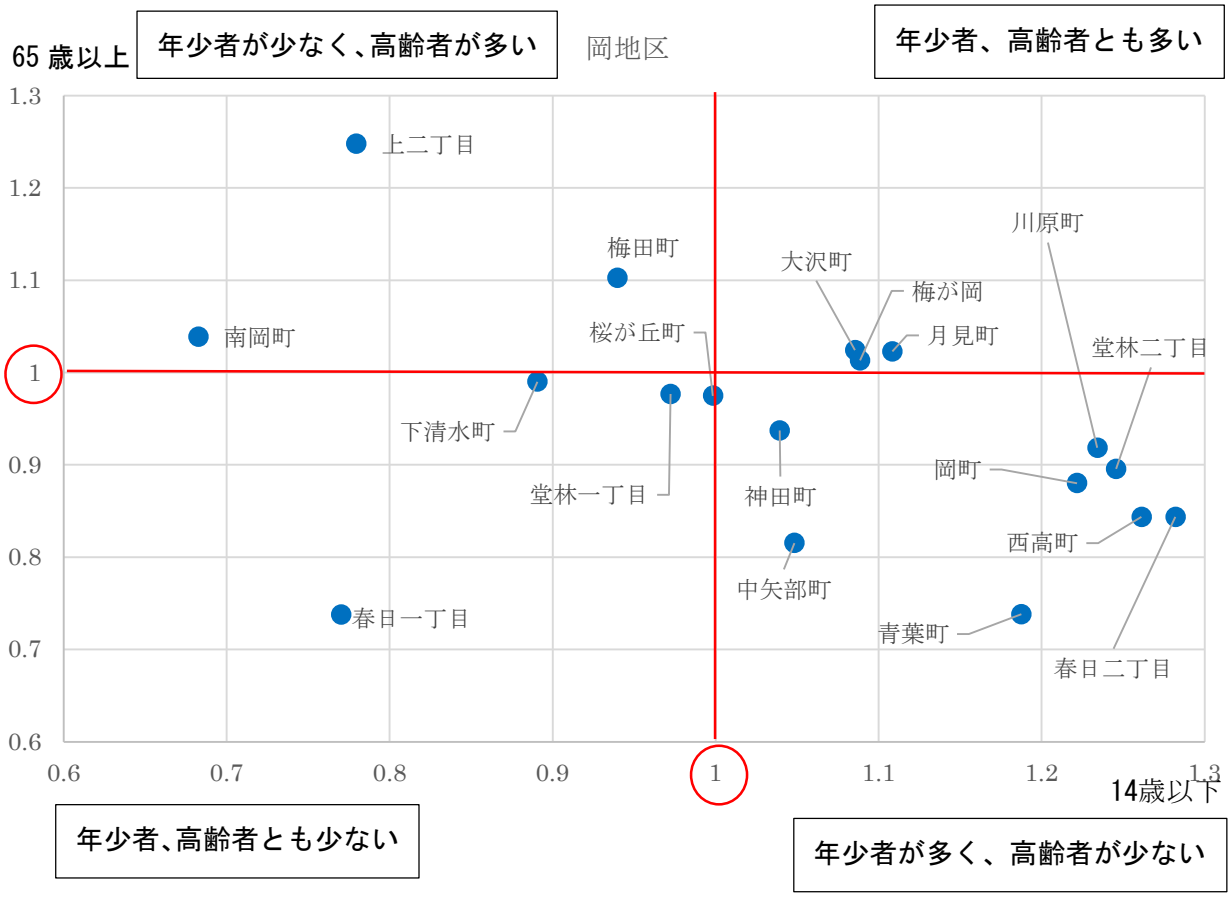
区　分	平成 27 年（2015 年）	令和 6 年（2024 年）
地　　区	 2.03人	1.87人
静岡市	2.16 人	1.87 人
清水区	1.98 人	1.70 人

●人口ピラミッド【平成 27 年（2015 年）と令和 6 年（2024 年）の 5 歳階級別男女別構成】



●町別の 14 歳以下と 65 歳以上の割合分布（清水区の平均値を１とした場合）

※年少者（14 歳以下）高齢者（65 歳以上）

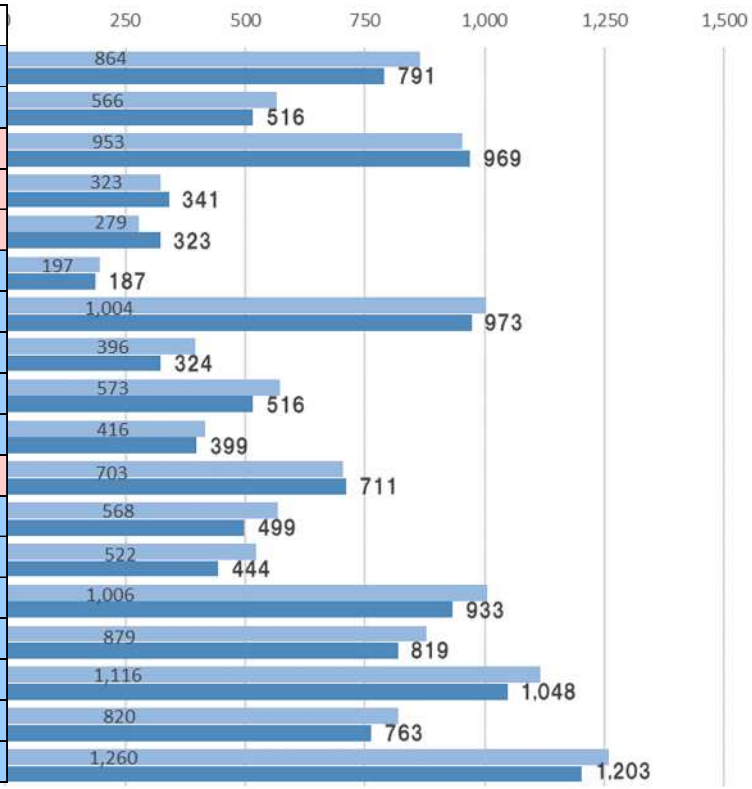


●町別の伸び率と人口推移

【平成27年（2015年）と令和6年（2024年）の比較】

人口推移グラフ（上段平成27年　下段令和6年）

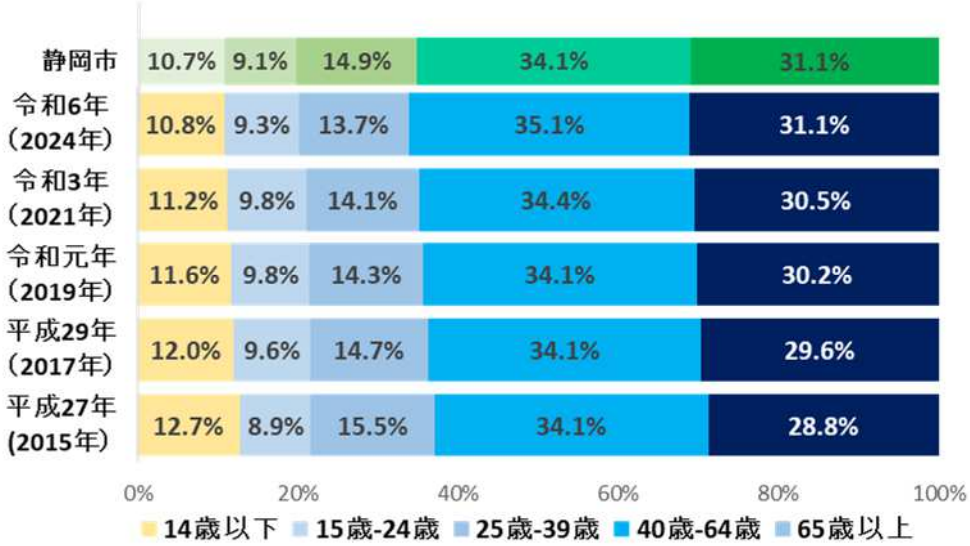
町名	伸び率
青葉町	-8.4%
桜が丘町	-8.8%
西高町	1.7%
春日一丁目	5.6%
春日二丁目	15.8%
堂林一丁目	-5.1%
堂林二丁目	-3.1%
上二丁目	-18.2%
梅田町	-9.9%
梅が岡	-4.1%
岡町	1.1%
下清水町	-12.1%
南岡町	-14.9%
神田町	-7.3%
中矢部町	-6.8%
月見町	-6.1%
大沢町	-7.0%
川原町	-4.5%



		人　口	
		平成 27 年（2015 年）	令和 6 年（2024 年）
岡地区	**−5.5%**	**12,445**	**11,759**
静岡市	−5.3%	713,564	675,610

●町別人口区分別割合

・年齢５区分別人口割合の推移



※15-24 歳は高校から社会人（大学修士課程含む）　25-39 歳は社会人（大学博士課程含む）

・令和６年人口３区分別：

市の割合より

青字　14 歳以下の割合が低い場合

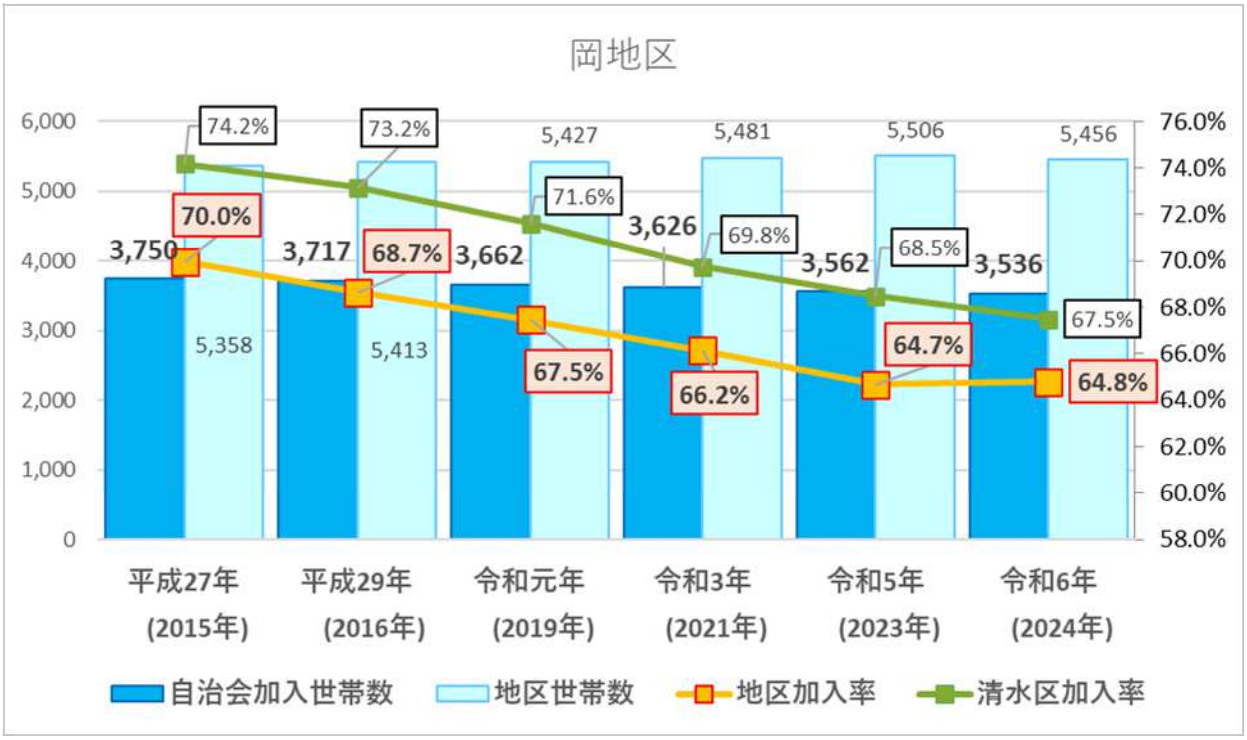
赤字　65 歳以上、75 歳以上の割合が高い場合

町 名	令和6年階級別割合		
	14歳以下	65歳以上	そのうち75歳以上
青葉町	11.8%	24.7%	13.8%
桜が丘町	9.9%	32.6%	17.8%
西高町	12.5%	28.2%	17.2%
春日一丁目	7.6%	24.6%	16.1%
春日二丁目	12.7%	28.2%	18.0%
堂林一丁目	9.6%	32.6%	16.6%
堂林二丁目	12.3%	29.9%	18.1%
上二丁目	7.7%	41.7%	25.3%
梅田町	9.3%	36.8%	21.7%
梅が岡	10.8%	33.8%	20.8%
岡町	12.1%	29.4%	15.0%
下清水町	8.8%	33.1%	19.4%
南岡町	6.8%	34.7%	21.8%
神田町	10.3%	31.3%	17.5%
中矢部町	10.4%	27.2%	16.4%
月見町	11.0%	34.2%	20.8%
大沢町	10.7%	34.2%	18.6%
川原町	12.2%	30.7%	18.4%
岡地区	10.8%	31.1%	18.2%
清水区	9.8%	33.0%	19.3%
静岡市	10.7%	31.1%	18.0%

●自治会加入状況

令和６年

加入率	地　区	64.8%	加入世帯数	3,536 世帯
	清水区	67.5%	住民基本台帳世帯数	5,456 世帯



岡地区コメント

・人口は減少傾向を示しています。世帯数は増加傾向にあります。一世帯あたりの人口推移は、令和 5 年まで市の値より低かったのが逆転しています。

・人口の減少地区がほとんどですが、平成 27 年と令和 6 年の人口比較で 15%以上増加している地区（春日二丁目）や微増している地区（西高町、春日１丁目、岡町）も見られます。

・令和 6 年の 65 歳以上を1人支える生産年齢（15 歳から 64 歳）が市の 1.9 人と同じですが、今後若い世代の地区や自治会活動等への負担が増えることが見込まれます。

・さらに、自治会の加入率は区の値 68%より低い 57%ですが年々減少傾向が見られます。

岡　地　区

地名のゆかり

遠い昔、岡地区の地形はほとんどが海島あるいは砂州であったと思われ、なかでも低地 は海峡となり葦などが群生している浅い入海であったといわれています。そのため、この地を数尺堀りかえすだけで、葦・牡蠣の層、海砂の層などが見られ、船具の破片や縄綱な どが掘り出された史実も数多く残されています。

「岡」は「岡清水」に由来するといわれています。また、岡清水は棚清水ともいわれ、地形を表わすとともに、その地に作られた集落をも意味しているといいます。

現在の入江１丁目付近から北矢部付近まで海岸線にほぼ並行して海抜７～８ｍの丘状の 地が続いていて、これを「岡清水浜堤」と呼び、くり返し打ち寄せる波によってつくられた砂丘のなごりであったようです。こうして「丘状の地・砂丘・岡清水浜堤」でもわかるように、岡の地名はこうした地形にもとづき、生まれてきたものといえます。

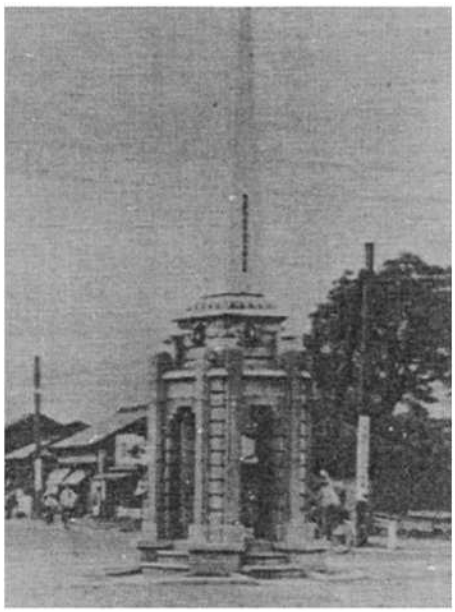
記念塔

かつて、桜が丘の交差点の中央に「記念塔」が立っていました。

塔は、御影石で作られていて、直径 3.5m、高さ13m で、四方にアーチ形の入口があり、中に水飲みがあって、あたかも道行く人々のオアシスのようでした。

昭和２年、市制施行間もない新興都市清水が、近代都市を目指して、市域一帯の都市計画に着手し、その第一期工事として、大曲・波止場間の都市計画道路が昭和６年に開通したため、それを記念して建てたのが、この「清水市都市計画事業記念碑」です。

この塔は、自動車交通が激しくなり、岡小学校前の道路も拡幅されたため、昭和35年８月に取り除かれてしまいましたが、昔からこの辺りに住んでいる人たちは、今でも、この交差点を「記念塔」と呼んでいます。



桜ヶ丘交差点にあった記念塔

清水御殿

慶長12年（1607）に家康公は、下清水村（現、岡町）に清水御殿を造営しました。御殿は時の駿府城主徳川頼宣（駿遠55万石領主）が、父家康公のために建てた別荘でした。

嘉永７年（1854）の碑文には、往時を偲ぶ文言で刻まれた碑が八幡神社境内に建っています。ここには「殿上の間、松の間、柳の間等」の見事な部屋があったといいます。また、建物の彫刻が見事であり、御殿の東側には蓮池があり、また北側には毘沙門さまを祀る毘沙門池がありました（『岡地区のあゆみ』）。その頃の岡町は、渚が近くまで押し寄せて、岡清水に打ち寄せる波はどこまでも白く、どこよりも美しかったといいます。家康公は江戸の白拍子を呼び寄せ、ここで能に興じたり貝島(かいじま)御殿（三保貝島）までの舟遊びを楽しみました。

烈祖の碑（御殿の曲緒を記す）

梅　蔭　寺

梅蔭寺

「梅蔭寺」は明応元年（1492）の足利時代、臨済寺妙心寺派に属し、天倫道明和尚によって開山創建されました。

はじめは「梅蔭庵」と号し、永禄年間、武田家の御朱印地となり古書今に存す。その後、梅蔭寺と改められました。

慶長年間（1596～1614）には火災に遭い、諸堂および宝物や記録簿など焼失しましたが、その後、復興しました。

安政元年（1854）、清水を襲った大地震（安政の大地震）の時、全堂が倒壊しましたが、明治36年、第14代万休和尚が現在の本堂を再建、現在の確固たるお寺になりました。

境内には清水次郎長をはじめ、側近の大政、小政、増川仙右エ門、お蝶夫人のお墓があります。

水　神　社

水神社

富士見町にある水神社は、寛永年間（およそ350年前）、今の上２丁目辺りの人たちが、数回の大波によって被害を受けたため、水をつかさどる水神を祭ったのが、その起源だと言われています。昔、この辺りは海岸に近かったため、台風や津波による被害を恐れ、また、毎日の生活に欠くことのできない水の尊さを思って祀ったのでしょう。

この時は、社を巴川の中州に造ったようですが、正保２年（1645）、向島に波除堤防を造ったとき現在の地に移し、文政5年（1822）に再建しました。

「なすと殿様」

昔、岡という村で村人たちは茄子を作っていました。茄子の苗を植えるとき、毎日毎日水をかけ、粉エビやイワシの肥料を撒きました。

「親の意見となすびの花は千に一つの無駄はないというからのぉ」と、村人は、心をこめて茄子を育てました。

そうこうすると、照りの良い、美味しい茄子が出来上がりました。

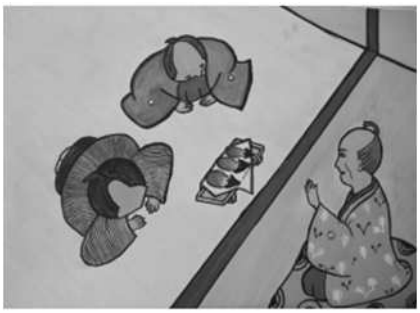
ある家で、皮がやわらかく、中身が締まって美味しい、煮た茄子を作り、家族が大喜びで食べていました。

そこへ「誰かおるか、水をくれ」と、馬にのったお侍さんがお供を連れて立っていました。

お母さんは水と、煮た茄子をそのお侍さんに 差し出しました。すると、「これは美味じゃ」と言って、鍋が空っぽになるまで茄子を食べて、「世話になったな」と礼を言い、お侍さんたちは帰って行きました。数日後、この家に駿府のお城から、「茄子を持ってすぐ城に参れ」とお召しがありました。びっくりした村人は庄屋さんとお城に向かいました。

そこにいたのは、この前煮た茄子を食べたお侍さんで、実はこのお侍さんは徳川家康公だったのです。

家康は岡で食べた茄子をたいそう気に入り、岡茄子と名前を授け、たくさんのご褒美を下さいました。
それ以来、家康公が駿府城におられる時は、毎年岡茄子をお届けし、その後も明治の初めまで東照宮に差し上げていたということです。


かたりべクラブ提供